

保護者様

大阪府立光陽支援学校
校長 藤野 洋子

学校再開にかかる新型コロナウイルス感染症の感染予防対策について（お願い）

教育活動の再開にあたり、本校では、お子さまの安全安心を第一に以下の通り取り組んでまいります。つきましては、各ご家庭におかれましても、健康観察や持ち物等の準備についてご協力をお願いいたします。

1. 登校前の健康観察について

- ・登校前に、必ず自宅で検温及び健康観察を行い、「健康観察シート」に記入し、連絡帳に綴じて持ってきてください。紛失された場合は、初回登校時、体温測定をして連絡帳に記載し、登校してください。
- ・健康観察カードにあるような【咳・のどの痛み・鼻水・鼻づまり・息苦しさ・体がだるい】の症状や発熱等がある場合は、登校を控えるようお願いいたします。
- ・健康観察カードや検温等の記入漏れがあった場合は、学校から確認の電話をさせていただきます。

2. 毎日の持ち物について

普段登校時の持ち物に加えて、感染症対策のため以下のものをご準備ください。

健康観察シート	毎朝、自宅で検温と健康観察を行って記入する
マスク	児童生徒の実態に応じてできる限り学校ではマスクの着用をする。汚れた場合の替えのマスクを準備する。
ハンカチやタオル	手洗い時や、唾液等を拭くために清潔なものを普段より多めに準備する
着替え	汚れた時等、こまめに着替えるため多めに準備する
ビニール袋	汚れたものを入れるために使う
大判バスタオル	マットに下りての活動や、トイレ介助をするときに使用する

その他、感染予防のために、個々のクッション類等、学校で必要なものを担任と相談の上、持参していただくものがあります。

3. 本校の感染対策

- ・大阪府教育庁からの登校再開に向けての新型コロナウイルス対策の通知および、感染症の標準予防策をもとに、児童生徒・教職員の感染症予防対策を行っていきます。特に、一定、児童生徒の汗を除く分泌物（血液・体液）、排泄物、傷のある皮膚、粘膜などは、教職員ができる限り直接触れないように、また、教職員が媒介になって、他の児童生徒への感染につながらないように石鹸による手洗いやアルコール消毒等の感染対策を行っていきます。教職員は常にマスクを着用し、必要に応じて、手袋、フェイスシールド、ゴーグル、使い捨てエプロン等の感染防御具を使用いたします。トイレ介助時にも手袋を着用します。ご理解いただけますようよろしくお願いいたします。

- ・3密（密閉・密集・密接）を避けることができるように工夫して教育活動をすすめていきます。
- ・換気をしながら授業をしたり、授業後に換気の時間を設ける等、教室の環境に配慮します。
- ・教室やホール、トイレ、また、児童生徒や教職員が触れる場所については、アルコールやハイターによる消毒を毎日行い、感染症の予防を行います。

4. 医療的ケアについて

3. で記載の通り、感染対策を行うため、必要に応じて手袋、フェイスシールドやゴーグル、使い捨てエプロンを使用します。気管及び口鼻吸引や、経管栄養時に胃液等の付着の可能性がある場合には手袋を使用します。

5. 通学バスについて

- ・乗務員は、毎朝、検温及び健康観察をして業務にあたります。
- ・乗務員は、マスクを着用し、手指のアルコール消毒を行います。
- ・定期的にバス内の換気を行い、また、車内環境については適宜アルコールで消毒します。

6. 児童生徒及び教職員の健康管理

- ・児童生徒の健康観察は、登校時、給食前、下校前に検温及び健康観察を行い、一定 37.5℃を目安に体調不良者を別室待機とします。（児童生徒の普段の体温を目安に個々に対応いたします）
- ・経過観察をしても、体温が下がらない、また、風邪症状が強いなどの場合は保護者の方のお迎えをお願いいたしますので、早急にお迎えの準備をお願いいたします。
- ・児童生徒の登校中は、学校からの連絡がつくようにしてください。連絡先に変更等がある場合は、担任にお知らせください。
- ・教職員については、毎日児童生徒の登校前に検温及び健康観察をし、また、退勤時にも健康観察を行い、教職員の健康管理に努めています。

7. 感染及び濃厚接触者となった場合

・児童生徒が濃厚接触者となった場合

児童生徒が保健所等により濃厚接触者に特定された場合は、当該児童生徒を、感染者と最後に濃厚接触をした日から起算して2週間の出席停止とします。

・児童生徒・教職員が感染した場合

検査の結果、感染が確認された場合は、速やかに学校にご連絡ください。当該児童生徒は医師の許可があるまで出席停止になり、学校は臨時休業となります。

・その他

児童生徒の同居者が濃厚接触者になった場合や、同居者に発熱等の症状がみられる場合も学校に速やかにご相談ください。保健所、主治医、学校医の指示により対応について検討いたします。

8. その他

感染対策のため、本校でも、アルコールや使い捨て手袋や使い捨てエプロン、フェイスシールドやゴーグル等を準備していますが、今後の感染症対策の状況を踏まえると十分な量が確保できている状態ではありません。吸引時のビニール手袋及び、おむつ交換時のポリエチレン手袋等についてご家庭でご協力が可能な場合は、ご持参いただきますようお願いいたします。